

PLAY with Soundscape

音風景の可能性

2014.3.16 sun - 23 sun 茅野市美術館

<http://www.chinoshiminkan.jp/playwithsoundscape>

インсталляшн / 3.16-23
公募作品発表・
ダンスパフォーマンス / 3.16

コンサート &
シンポジウム / 3.23

出演者



庄野泰子

Taiko Shono

音環境デザイナー

音環境の調査・研究を経て、デザインを実践し、国内外の賞を受賞。茅野市民館の音環境デザイン「eoMIMInication」を手掛け、それと連動する「音風景ワークショップ」を継続して行う。本企画「PLAY with Soundscape—音風景の可能性—」のプログラマ・ディレクター。武藏野大学環境学部講師。



今井 慎太郎

Shintaro Imai

作曲／サウンドアート

音や物の微細な運動を剪定し矯正することで創作を行う。国立音楽大学およびIrcamで学んだ後、文化庁派遣芸術家在外研修員としてドイツのZKMにて研究活動を、またDAADベルリン客員芸術家としてベルリン工科大学を拠点に創作活動を行う。国立音楽大学専任講師。

www.shintaroimai.com



Monochrome Circus

モノクロームサーカス

ダンス・カンパニー

京都を拠点に「身体をめぐる／身体との対話」をテーマに国内外で活動しているダンスカンパニー。ソロやデュオを踊りきる力を持ったダンサーで構成され、コンタクト・インプロヴィゼーションを活かした有機的なアンサンブルが持ち味。国内外の振付家や他分野のアーティスト、地域コミュニティとの共同製作など幅広く作品を製作している。



足立 智美

Tomomi Adachi

パフォーマー／作曲家

ヴォイス、各種センサー、コンピュータ、自作楽器によるソロ演奏、作曲、音響詩、舞台音楽など幅広い領域で活動。またインスタレーション作家、映像作家としても活動。非音楽家との大規模なアンサンブルのプロジェクトも行う。テート・モダン、ポンピドゥー・センター等で公演。DAADよりドイツに招聘。www.adachitomomi.com



Pierre Mariétan

ピエール・マリエタン

作曲家

P.ブーレーズ、K.シュトックハウゼン等に師事。国立パリ・ラ・ヴィレット建築学校/都市音楽音響研究所所長などを歴任。音楽・建築・環境をテーマとして作曲・創作・演奏活動を行なう。1998年より毎年、建築音楽環境会議を主催。研究成果は「SONORITÉS」として継続的に出版されている。<http://pierremarietan.com/>



Brunhild Ferrari

ブリュンヒルド・フェラーリ

作曲家

リュック・フェラーリとの協働により、フランス・カルチャーやラジオ・ケルン、ベルリン、ドイツ文化放送などで番組を制作。フェラーリの莫大な音源資産を管理する「フレスク・リヤン協会」を設立し、そのアーカイブから音素材を作曲家たちに提供することで、「フレスク・リヤン賞」を実施している。www.lucferrari.org



武邑光裕

Mitsuhiro Takemura

札幌市立大学デザイン学部教授

メディア美学研究分野を開拓。またメディア環境学の創成と創造産業・創造都市を軸にした創造経済研究。札幌メディアアーツ・ラボ所長。実行委員会副会長をつとめる札幌国際芸術祭のテーマ「都市と自然」にはサウンドスケープも含まれている。著書に「記憶のゆくたて—デジタル・アーカイブの文化経済」等。



古谷誠章

Nobuaki Furuya

建築家・早稲田大学教授

早稲田大学理工学部建築学科大学院修了。文化庁芸術家在外研修員としてスイスの建築家マリオ・ボッタ事務所に在籍。1994年八木佐千子とNASCAを共同設立し、やなせたかし記念館、高崎市立桜山小学校などを設計。茅野市民館の設計で、日本建築学会賞・日本藝術院賞などを受賞。著書に「Shuffled」「がらんどう」「マド」の思想など。



水野誠一

Seiichi Mizuno

日本文化デザインフォーラム理事長

西武百貨店代表取締役社長、慶應義塾大学特別招聘教授などを経て、1995～2001年参議院議員を務める。現在、(株)IMA代表取締役として企業・行政のコンサルタントを務める傍ら、日本デザイン機構やThink the Earthの理事長など文化活動に力を入れている。



やすみりえ

Rie Yasumi

川柳作家

恋をテーマにした川柳が幅広い世代から共感を得る。多数の公募川柳の選考・監修を務め、また全国を巡り「言葉について考えるワークショップ」を開催し、子供達へ言葉の魅力を伝える。文化庁文化審議会国語分科会委員。信濃毎日新聞「恋の五七五」の選考も務める。最新句集に「召しませ、川柳」(新葉館出版)。



Roberto Barbanti

ロベルト・バルバンティ

パリ第8大学教授

フィレンツェ大学他に哲学、コンピュータ音楽、実験音楽を学ぶ。パリ第1（ソルボンヌ）大学で“Art and Science of Art”的博士号取得。専門は現代アートとニューメディア・アートの理論と実践。国立パリ・ラ・ヴィレット建築学校/都市音楽音響研究所所長も務めている。「SONORITÉS」誌を創設、共同編集。



お
問
合
せ

茅野市美術館（茅野市民館内）

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

Tel. 0266-82-8222 Fax. 0266-82-8223

MAIL : play_with_soundscape@chinoshiminkan.jp



[WEBサイト]

PC・スマートフォンの方は下記URL、ケータイの方は右上のQRコードよりアクセス

<http://www.chinoshiminkan.jp/playwithsoundscape>

EVENT SCHEDULE

INSTALLATION ART
DANCE PERFORMANCE
PRESENTATION
CONCERT & SYMPOSIUM

3.16 sun

INSTALLATION ART

“音”的展示



庄野泰子 © MARUYAMA MASASHI



今井慎太郎 © Masa Hayashi

展示

<音風景ライブラリー>による

サウンド・インスタレーション
「coMIMInication + Oto-Hotaru」

- 日時——2014/3/16 sun~3/23 sun 10:00~19:00
- 場所——茅野市美術館企画展示室
- 制作——庄野泰子
- 音響システム・プログラミング——今井慎太郎

茅野市民館に常設している「coMIMInication」では、ロビー・通路などの日常空間に、さまざまなサウンドスケープが「音の雲」のように浮かんでは消えてゆきます。今回はそれを闇の中で体験。音に反応して、螢のように光る仄かな明かり「Oto - Hotaru」（オトホタル）を持って……。

期間中
常設展示!!

3.17 mon

DANCE PERFORMANCE

オープニングイベント

音風景×ダンスパフォーマンス
「coMIMInication × Contact Dance」

モノクロームサークัส photo: Sajik Kim

- 日時——2014/3/16 sun
- 場所——茅野市美術館企画展示室、ロビーほか
- 出演——Monochrome Circus
(モノクロームサークัส)

「音×建築×ダンス」。「身体との対話」をテーマに、都市・景観・建築などと関わりながら活動するコンテンポラリー・ダンスカンパニー「Monochrome Circus (モノクロームサークัส)」が、茅野市民館という場の中で、茅野のサウンドスケープとの対話から生み出す身体表現。

※詳細はウェブサイトをご覧ください。

3.18 tue

PRESENTATION

一般公募企画

公募作品発表

- 日時——2014/3/16 sun
 - 場所——茅野市民館マルチホール ほか
- 2013年11月から2014年2月にかけて募集を行った「音風景を使った作品公募」の作品発表会。どのような作品が発表されるか、お楽しみに。
- ※詳細はウェブサイトをご覧ください。

3.19 wed

SOUNDSCAPE

サウンドスケープ

街中サウンドスケープ

- 日時——2014/3/16 sun - 3/23 sun
 - 場所——茅野市周辺協力店舗
- インスタレーション期間中、茅野市周辺の協力店に「音のラジ」として音風景音源の入ったラジカセを設置します。茅野市美術館／茅野市民館を飛び出し、街の中にブレンドされた〈音風景〉をぜひお聞きください。
- ※詳細はウェブサイトをご覧ください。

3.20 thu

CONCERT & SYMPOSIUM

コンサート&シンポジウム

コンサート「ここにある“音”、ここからはじまる」

- 日時——2014/3/23 sun OPEN 13:00/START 13:30
- 場所——茅野市民館マルチホール ほか
- 作曲——Brunhild Ferrari ブリュンヒルド・フェラーリ／委嘱新作
Pierre Mariétan ピエール・マリエタン／委嘱新作
足立智美／委嘱新作（ダンス：モノクロームサークัส）
今井慎太郎／委嘱新作（笙：中村華子 [伶楽舎]）
- 楽曲——Luc Ferrari リュック・フェラーリ／「Presque Rien プレスケ・リヤン」より
John Cage ジョン・ケージ／「Fontana Mix フォンタナ・ミックス」
(「フォンタナ・ミックス」は、茅野一ベルリン間 ライブ中継で上演)

茅野の音風景を用いた委嘱新作（世界初演）の4作品と、環境音を用いた「ミュージック・コンクリート」と「実験音楽」の代表作を上演します。

3.21 fri

シンポジウム「音風景の可能性——音を通して見えてくるもの」

3.22 sat

- 日時——2014/3/23 sun START 16:00予定
- 場所——茅野市民館マルチホール
- 出演——庄野泰子：音環境デザイナー、本企画プログラム・ディレクター
武邑光裕：「札幌国際芸術祭」副会長、札幌市立大学デザイン学部教授
古谷誠章：茅野市民館設計者 建築家・NASCA代表、早稲田大学教授
水野誠一：ソシアルプロデューサー、日本文化デザインフォーラム理事長
やすみりえ：川柳作家
Roberto Barbanti ロベルト・バルバンティ：美学者、パリ第8大学教授

環境に思いを巡らさなければならない今日、音風景を現代社会における貴重な「感性資源」と捉え、地域の音の魅力や価値を探り、音を切り口として今後の文化・社会を考えていきます。

3.23 sun

※スケジュールが一部変更になりました。



地域の音、身近な音…私たちを取り巻く〈音風景〉。レコーダーを向けた先には、暮らしの中で見過ごしてしまうささやかな景色、豊かな自然や季節の気配、見慣れたものの新たな一面、そして録音者の“まなざし”があります。耳で聞くことを通して感じることのできる風景が、音源の数だけ存在しているのです。そんな〈音風景〉と、さまざまな表現をかけあわせて「PLAY」(遊ぶ・演奏・上演・再生)するのが、「PLAY with Soundscape—音風景の可能性—」。サウンド・インスタレーション、ダンスとのコラボレーション、公募作品発表、コンサートとシンポジウムを通じ、地域の魅力がつまった音風景の新たな可能性を探ります。

茅野市美術館 これまでの音風景の活動

2005

2005 茅野市民館開館 「coMIMInication」設置

茅野市民館(茅野市美術館併設)には、茅野周辺や館内で採取した音を、隠された8組のスピーカーからランダムに再生する音響システムと、伝声管の機能をもつ音具(おんぐ)「coMIMInication」(コミュニケーション)があり、来館者が気軽に「音遊び」を楽しむことができます。



2008

音風景ワークショップ

～地域の音を録音して、みんなで聞こう～

ワークショップ回数
20回

延べ参加者
72名

集めた音
1017

2009

録る

参加者がフィールドレコーダーとヘッドフォンを通して、身の周り、地域の中にある、普段は意識することのない「音」に耳を傾けるワークショップ。レコーダーを使った録音方法を学び、参加者がそれぞれ気に留めた音を録音しました。



2010

聞く

ワークショップ参加者が集めた音を聴きながら、録音した時の様子や、その音を選んだ理由などを、録音した方と講師・庄野泰子氏との対談形式で紹介しました。



2011

選ぶ

5年間のワークショップの節目として、参加者と講師が、それまでに集められた1017の音源「音風景のライブラリー」の中から、320の音源を〈音風景ベストセレクション〉として選出し、発表しました。

2012

2013 PLAY with Soundscape —音風景の可能性—

～〈音風景〉を活用した新たな表現へ～

●録音・編集・活用ワークショップ

(2013年10月～2014年2月 全3回)

民家や店舗など、地域に出て音を録音・編集し、その空間で再生を楽しみながら活用を試みるワークショップ。その時、その場所で録音した音と〈音風景ベストセレクション〉との組み合わせや編集を経て、新たな活用へつなげる面白さをともに体験しました。

協力:MOLINO COFFEE、カントリーキッチンくるみ



●音風景を使った作曲ワークショップ

(2013年11月～12月 全3回)

〈音風景〉の音源を使い、作曲を試みるワークショップ。パソコンの編集ソフトを用い、音そのものを加工したり、つなぎ合わせたりすることによって、楽譜や楽器を使わない作曲を体験しました。



●音風景を使った作品公募

(2013年11月～2014年2月28日)

〈音風景〉の音源を様々な発想で活用した、多彩な作品の公募です。作曲作品だけでなく、他の表現とのコラボレーション作品なども応募可。応募された作品に合わせて、3月16日(日)「公募作品発表」のスケジュールを組みます。どのような発表会になるかは、当日までのお楽しみです。



〈音風景ベストセレクション〉の音源はこちら <https://soundcloud.com/play-with-soundscape>

2014

